

学校評価【三者（職員・生徒・保護者） 結果】

令和7年度12月

1 分かる授業、楽しい授業について

		そう思う=4 どちらかといえばそう思う=3 どちらかといえばそう思わない=2 そう思わない=1				4	3	2	1	12月 4+3 割合	比較	7月 4+3 割合
(1)基礎・基本の定着	自分は、授業で子どもが学習したことをきちんと理解しているかどうかを確認している。	37.5%	59.4%	3.1%	職員	37.5%	59.4%	3.1%	0.0%	96.9%	-3.1%	100.0%
	先生は、分かりやすく勉強を教えてくれる。	47.9%	48.7%	3.1%	生徒	47.9%	48.7%	3.1%	0.1%	96.6%	-0.8%	97.4%
	学校は、基礎的な学力が身に付くような分かりやすい授業をしている。	21.1%	68.6%	8.6%	保護者	21.1%	68.6%	8.6%	1.7%	89.7%	-0.2%	89.9%
(2)学ぶ意欲を向上させる授業の工夫	自分は、子どもが進んで学習に取り組めるよう、主体的・対話的で深い学びの視点で授業を行っている。	25.0%	75.0%	0.0%	職員	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	100.0%	2.9%	97.1%
	先生は、「知りたい」「やってみたい」「できるようにになりたい」と思うような授業をしてくれる。	39.0%	52.1%	8.4%	生徒	39.0%	52.1%	8.4%	0.5%	91.1%	-1.7%	92.8%
	学校は、子どもの興味や意欲を高める授業を工夫している。	20.1%	67.8%	10.9%	保護者	20.1%	67.8%	10.9%	1.1%	87.9%	-0.9%	88.8%
(3)個に応じた支援	自分は、子どものつまずきを把握して、個に応じた学習指導や補充指導等で、子どもを支援している。	34.4%	56.3%	9.4%	職員	34.4%	56.3%	9.4%	0.0%	90.7%	-0.5%	91.2%
	勉強がわからない時には、先生が手助けをしてくれる。	54.5%	42.7%	2.4%	生徒	54.5%	42.7%	2.4%	0.5%	97.2%	1.2%	96.0%
	学校は、子どもに応じた学習の手助けを行っている。	22.3%	58.9%	17.1%	保護者	22.3%	58.9%	17.1%	1.7%	81.2%	-0.8%	82.0%

2 子ども理解について

(1)子供理解を基盤にした発達支援教育	自分は、児童生徒一人一人の個性を理解し、適切な指導・支援をしている。	37.5%	59.4%	3.1%	職員	37.5%	59.4%	3.1%	0.0%	96.9%	-0.2%	97.1%
	先生は、がんばっていることをほめてくれたり、困ったときに助けてくれたりする。	48.7%	45.0%	6.0%	生徒	48.7%	45.0%	6.0%	0.1%	93.7%	0.6%	93.1%
	学校は、児童生徒一人一人を理解し、大切にしている。	27.4%	57.7%	12.6%	保護者	27.4%	57.7%	12.6%	2.3%	85.1%	0.3%	84.8%
(2)安心できる学級・集団づくり	自分は、児童生徒一人一人が安心でき、所属感のある学級づくり・環境づくりに取り組んでいる。	50.0%	50.0%	0.0%	職員	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	5.9%	94.1%
	わたしの学級は楽しく、教室は安心できる場所である。	44.5%	45.3%	6.5%	生徒	44.5%	45.3%	6.5%	3.7%	89.8%	0.6%	88.8%
	学校は、いじめのない学校、学級、環境づくりに取り組んでいる。	22.4%	66.7%	8.0%	保護者	22.4%	66.7%	8.0%	2.9%	89.1%	0.5%	88.6%
(3)心の教育(生命尊重・規範意識の醸成・郷土愛の育み)	自分は、生命を大切にする心、社会のルールを守る態度及び郷土を理解する心を育む指導をしている。また、家庭・地域社会との連携・協力の推進により郷土愛を愛する心を育む指導をしている。	34.4%	62.5%	3.1%	職員	34.4%	62.5%	3.1%	0.0%	96.9%	5.7%	91.2%
	学校で、命の大切さや社会のきまり、郷土(茨城県・鹿嶋市)のことについて学んでいる。	51.8%	43.2%	3.9%	生徒	51.8%	43.2%	3.9%	1.0%	95.0%	0.1%	94.9%
	学校は、生命を大切にする心、社会のルールを守る態度及び郷土を理解する心を育む教育をしている。	26.3%	67.4%	5.1%	保護者	26.3%	67.4%	5.1%	1.1%	93.7%	3.5%	90.2%

3 開かれた学校について

(1)相談体制	学校は、個別面談や教育相談の場を活用し、児童生徒や保護者の話をよく聞いている。	59.4%	37.5%	3.1%	職員	59.4%	37.5%	3.1%	0.0%	96.9%	-3.1%	100.0%
	学習や生活などについて、学校の先生に相談しやすい。	32.5%	49.7%	14.7%	生徒	32.5%	49.7%	14.7%	3.1%	82.2%	-4.8%	87.0%
	学校は、三者面談や教育相談等が充実しており、相談がしやすい。	31.2%	53.2%	14.5%	保護者	31.2%	53.2%	14.5%	1.2%	84.4%	1.2%	83.2%
(2)家庭・地域との連携	学校は、日頃の教育活動に、家庭や地域の協力を得る機会を設けている。	25.0%	68.8%	6.3%	職員	25.0%	68.8%	6.3%	0.0%	93.8%	11.5%	82.3%
	学校は、家庭・地域と積極的に連携・協力している。	28.3%	59.5%	11.0%	保護者	28.3%	59.5%	11.0%	1.2%	87.8%	0.0%	87.8%
(3)情報の提供	学校は、学校の情報や子どもの様子を、適切な方法で保護者や地域に伝えている。	46.9%	53.1%	0.0%	職員	46.9%	53.1%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	学校は、学校の情報や子どもの様子をお便りやホームページ、その他の方法で情報をよく発信している。	42.3%	52.6%	4.6%	保護者	42.3%	52.6%	4.6%	0.6%	94.9%	1.1%	93.8%
(4)安全管理	学校は、安全計画・危機管理マニュアル等によって組織的に安全管理がなされている。	65.6%	34.4%	0.0%	職員	65.6%	34.4%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	学校は、子どもの安全確保や健康管理のための取組を十分行っている。	32.6%	60.0%	6.3%	保護者	32.6%	60.0%	6.3%	1.1%	92.6%	-1.6%	94.2%

4. 鹿島中質問

鹿島中1	自分は積極的に生徒や保護者にあいさつや声かけを行っている。	71.9%	28.1%		職員	71.9%	28.1%	0.0%	0.0%	100.0%	3.0%	97.0%
	先生は自分が進んであいさつしてくれたり、声かけを行ってくれたりしている。	48.4%	47.1%	3.7%	生徒	48.4%	47.1%	3.7%	0.8%	95.5%	0.9%	94.7%
	先生や生徒は、地域の方々や家族に積極的にあいさつを行っている。	29.1%	55.4%	13.1%	保護者	29.1%	55.4%	13.1%	2.3%	84.5%	0.8%	83.7%
鹿島中2	部活動では、技術指導だけでなく生活指導や人間性の育成の視点からも支援している。	62.5%	37.5%		職員	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
鹿島中3	子どもたちは学校生活を楽しんでいる。	21.9%	78.1%	0.0%	職員	21.9%	78.1%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	学校が楽しい。	51.3%	40.1%	7.3%	生徒	51.3%	40.1%	7.3%	1.3%	91.4%	-1.7%	93.1%
	子どもたちは学校生活を楽しんでいる。	37.3%	54.9%		保護者	37.3%	54.9%	5.1%	2.3%	92.2%	-1.7%	93.9%
鹿島中4	みんなで何かをするのは楽しい。	64.7%	29.6%	5.2%	生徒	64.7%	29.6%	5.2%	0.5%	94.3%	-0.7%	95.0%
鹿島中5	子どもたちは、授業に主体的に取り組んでいる。	18.8%	65.6%	15.6%	職員	18.8%	65.6%	15.6%	0.0%	84.4%	-9.7%	94.1%
	授業主体的に取り組んでいる。	41.4%	52.6%	5.2%	生徒	41.4%	52.6%	5.2%	0.8%	94.0%	0.2%	93.4%

グランドデザイン項目

質問	子どもたちは、授業が分かっている。	6.3%	90.6%	3.1%	職員	6.3%	90.6%	3.1%	0.0%	96.9%	8.7%	88.2%
	授業が分かる。	31.4%	58.9%	9.2%	生徒	31.4%	58.9%	9.2%	0.5%	90.3%	0.9%	89.4%
	将来の夢や目標をもっている。	36.6%	32.5%	21.5%	生徒	36.6%	32.5%	21.5%	9.4%	69.1%	1.8%	67.3%
	朝食を毎日食べている。	78.8%	12.8%	5.5%	生徒	78.8%	12.8%	5.5%	2.9%	91.6%	-1.8%	93.4%
	ボランティア活動(公民館まつり等の地域行事、あいさつ運動、校内でのボランティア活動等)に参加したことがある。	42.7%	26.4%	15.4%	生徒	42.7%	26.4%	15.4%	15.4%	69.1%	4.7%	64.4%

非認知能力育成項目

自分と向き合う力	子どもたちが失敗や困難をふり返り、成長につなげられるような指導を行っている。	43.7%	56.3%	0.0%	職員	43.7%	56.3%	0.0%	0.0%	100.0%	5.9%	94.1%
	不安や心配なことがあった時には、気持ちの整理をして自分を落ち着かせることができる。	35.1%	52.4%	10.5%	生徒	35.1%	52.4%	10.5%	2.1%	87.5%	0.3%	87.2%
	子どもたちは、不安や心配なことがあったときには、気持ちの整理をして自分を落ち着かせようとしている。徒一人一人を理解し、大切にしている。	23.1%	68.8%	7.5%	保護者	23.1%	68.8%	7.5%	0.6%	91.9%	4.1%	87.8%
自分を高める力	子どもたちが主体的に学んだり、目標をもって努力したりするような支援や環境づくりに意識している。	50.0%	50.0%	0.0%	職員	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	2.9%	97.1%
	目標に向かって努力したり、新しいことに挑戦したりしている。	36.6%	50.8%	11.0%	生徒	36.6%	50.8%	11.0%	1.6%	87.4%	1.2%	86.2%
	子どもたちは、学校で、目標に向かって努力したり新しいことに前向きに取り組んだりしている。	25.3%	64.4%	9.2%	保護者	25.3%	64.4%	9.2%	1.1%	89.7%	0.7%	89.0%
他者とつながる力	相手の立場になってその人の気持ちを考えたり、安心して意見を出し合える雰囲気づくりを心がけている。	40.6%	59.4%	0.0%	職員	40.6%	59.4%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	わたしの学相手の立場になって、その人の気持ちを考え行動できる。級は楽しく、教室は安心できる場所である。	41.6%	52.1%	5.2%	生徒	41.6%	52.1%	5.2%	1.0%	93.7%	3.3%	90.4%
	子どもたちは、学校で、友達や先生とよい関係を築こうとしていると感じる。	33.7%	56.0%	9.7%	保護者	33.7%	56.0%	9.7%	0.6%	89.7%	-2.0%	91.7%

※各割合は四捨五入のため、合計が100%にならない場合があります。